

平成 27 年度 公益財団法人長野市スポーツ協会事業報告書

1 競技水準向上事業

全国大会等出場レベルの選手の育成を図るため、補助対象団体が行うジュニア層を始めとする競技水準向上のために実施する日常練習や強化合宿（練習）等に要する経費の一部を補助する等の支援を行った。

(1) 選手育成事業（ジュニア特別対策含む）

全国大会等出場レベルの選手の育成を図るため、補助対象団体が行うジュニア層を始めとする競技水準向上のために実施する日常練習や強化合宿（練習）等に要する経費の一部を補助した。

8 団体：陸上、スキー、バレーボール、体操、ソフトテニス、馬術、サッカー、
アイスホッケー

(2) 指導者等育成事業

優秀な指導者等を養成するため、日本体育協会及び補助対象団体公認のスポーツ指導者資格及び審判員資格取得に要する経費及びスキルアップ研修会等への参加に要する経費の一部を補助した。

6 団体：水泳、スキー、馬術、アイスホッケー、ドッジボール、
ボブスレー・リュージュ・スケルトン

(3) 優秀選手・指導者等招へい事業

競技水準の向上及びスポーツの普及を図るため、国際大会や全国大会への出場経験を持つ優れた選手、チーム又は指導者等による実技指導、模範演技及び交流試合等の開催に要する経費の一部を補助した。

9 団体：スキー、バスケットボール、ソフトテニス、馬術、柔道、剣道、
ラグビー、アイスホッケー、ドッジボール

(4) 選手強化競技用具整備事業

補助対象団体が推進する競技水準の向上事業等において、必要な競技用機械器具の購入に要する経費の一部を補助した。

4 団体：陸上、スキー、体操、馬術

(5) ジュニアスケート優秀選手強化事業

平成 19 年度から 10 年間継続して全国中学校スケート大会が長野市で開催(さらに平成 29 年度から 5 年間延長)されることを機に、地元ジュニアスケート選手の技術力向上、選手強化を図る。強化に当たっては、長野市スケート協会が実施する強化事業に対し、ジュニアスケート選手強化対策事業補助金規程に基づき助成した。

(6) 国体選手等壮行会開催事業

第 70 回国体出場者への壮行会を開催した。

期日：平成 27 年 9 月 16 日(日) 市役所講堂 22 競技 66 人(長野市関係者)

2 競技水準向上事業全国大会等出場選手強化基本構想プログラム

基本構想プログラムは、4 つのプロジェクトから構成する。本プログラムの実施により、全国大会等へ出場する選手、活躍する選手の強化育成支援を通して、長野市生まれ長野市育ちの多くのトップアスリートを輩出し、選手の活躍やスポーツの魅力、スポーツの力が、長野市のスポーツ振興に寄与し、引いては明るく元気なまちづくりに繋がることを期待するものである。

競技水準の向上、トップアスリートの育成には、本協会のみでの活動では果たすことは難しく、県、国などの関係機関が実施する同様の事業と連携・協働する中で、本協会が果たす役割を常に見直しながら実施した。

(1) プロジェクト A 「全国大会等出場選手強化事業補助金」

“全国大会等出場選手強化事業補助金交付規程”に基づき交付する補助金により、加盟団体が実施する競技水準向上事業に対し助成した。

10 団体：陸上、水泳、スキー、バレーボール、スケート、卓球、弓道、アイスホッケー
ボブスレー・リュージュ・スケルトン

(2) プロジェクト B「練習等環境支援」

強化指定選手、強化指定チーム及び強化認定指導者が競技水準の向上のため使用するスポーツ施設の確保調整及び使用料（利用料）を予算の範囲で助成した。

1 施設：長野運動公園、

4 団体：陸上、水泳、卓球、弓道、

(3) プロジェクト C「指導者養成支援」

強化認定指導者がスキルアップのため参加する研修会等の旅費を予算の範囲で補助する。
《未実施》

(4) プロジェクト D「スキルアップ研修会等開催」

強化指定選手、強化指定チーム及び強化認定指導者のスキルアップを目的に、各種専門研修を開催した。

11月20日(金) 長野市生涯学習センター 参加者 54人

“選手のやる気を引き出すスポーツコーチング”

3 スポーツ普及・交流事業

<地域スポーツ推進事業>

市民のスポーツ活動を奨励し、スポーツの普及及び選手育成を図ることを目的とした、各種スポーツイベントの開催に要する経費の一部を補助した。

(1) 市民スポーツイベント開催事業（旧市民体育祭事業）

市民のスポーツ活動を奨励し、スポーツの普及及び選手育成を図ることを目的とした、各種スポーツイベントの開催に要する経費の一部を補助した。

25 団体：陸上、水泳、スキー、バレーボール、スケート、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、柔道、弓道、剣道、空手、ソフトボール、ラグビー、アイスホッケー、バウンドテニス、カーリング、ローラースポーツ、ドッジボール、ゴルフ、障害者スポーツ、ダンススポーツ、グラウンド・ゴルフ

(2) 市民スポーツ教室開催事業

市民のスポーツ活動を奨励し、各種スポーツ教室を通じスポーツ人口の増加、普及を図ることを目的に開催するスポーツ教室の開催に要する経費の一部を補助した。

6 団体：陸上、スキー、馬術、弓道、バウンドテニス、グラウンド・ゴルフ

(3) 国体県予選会補助事業

国体に長野県代表として出場する選手の最終県予選会の開催に要する経費の一部を補助した。

3 団体：水泳、体操、相撲

(4) 補給消耗品整備事業

補助対象団体に対して、所要の消耗品の購入に要する経費の一部を補助した。

22 団体：陸上、水泳、バレーボール、体操、バスケットボール、スケート、ソフトテニス、卓球、軟式野球、馬術、弓道、ライフル、剣道、グライダー、ラグビー、バウンドテニス、ゲートボール、カーリング、ドッジボール、ボブスレー・リュージュ・スケルトン、ダンススポーツ、グラウンド・ゴルフ

(5) 競技団体運営強化事業（旧団体育成推進事業）

加盟競技団体が主催するスポーツ教室や競技大会を後援し、競技団体の強化推進とスポーツ振興のための支援を行う。また、教室、大会等の開催実績により、助成した。

37 団体

<スポーツ普及・支援>

市民の体力向上、スポーツの底辺の拡大と振興を図るために次の事業を行った。

(6) スポーツ教室・大会支援事業

加盟競技団体が主催する教室及び大会について、長野市の広報紙への掲載手続きや施設予約支援等を行った。

また、長野マラソン、長野車いすマラソン、NAGANO 飯綱高原健康マラソン、NAGANO スポーツフェスティバル、全国中学校スケート大会、その他市主催大会等へ共催又は後援の立場で協力した。

(7) 国際大会・国体出場激励金支給事業

国際大会や国体等に出場する選手等に対し、激励金を授与した。

国際大会：4 競技 4 名

国体等：本大会 64 人・冬季大会 20 人(選手・監督)、長野市駅伝チーム

(8) スポーツ振興功績者表彰事業

スポーツの振興、競技力の向上に功績のあった者や競技会等において、特に優秀な成績を収めた選手、監督、コーチ及び指導者を表彰し、スポーツの振興を図った。

3 月 29 日(火) 長野市生涯学習センター 功労 4 人・栄光 82 人・勲功 4 人

<スポーツ少年団育成事業>

(9) スポーツ少年団育成事業

スポーツ活動を通して、青少年の心身の健全な発達を目的としたスポーツ少年団を育成するとともに、団相互の親睦を図る。また、スポーツ少年団に必要な指導者育成のための事業を推進した。

地域の各種スポーツ少年チームに対し、スポーツ少年団の活動等を積極的に宣伝し、新規加盟に努めた。

H27 年度登録 29 団

4 月 27 日(月) 委員総会 市役所会議室

5 月 10 日(日)ボウリング・2 月 28 日(日)長野運動公園総合体育館 運動適性テスト

12 月 19 日(土) 市交流大会(ボウリング) 参加者数 170 人

また、長野市スポーツ少年団創設 50 周年を記念し、功労のあった指導者及び単位団に表彰を行った。

3 月 29 日(火) 長野市生涯学習センター

功労指導者 7 人、優秀団員 6 人、優秀団 3 団

<機関誌発行及びその他の広報活動事業>

(10) 機関誌発行及びその他の広報活動事業

加盟競技団体の活動の紹介、スポーツの普及啓発を図るため、広報「スポーツナガノ 25・26 号」を発刊した。ホームページの更新及び充実を図り、加盟団体並びに市民に対しスポーツ情報を発信した。

4 自主財源の確保

事業の充実のため、法人及び重点的に募集を始めた個人の賛助会員の増加を図るなど、自主財源の確保に努めた。

賛助会費：個人 80 人、法人 101 社、加盟団体 28 団体